

平成 31 年度第 3 回片瀬・江の島まちづくり協議会全体会 議事録

2019 年 6 月 20 日（木）

午後 6 時 30 分から午後 8 時 30 分まで
片瀬市民センター 第 1 談話室

《出席者》

- ・委員 10 人（現在数 20 人）
欠席 10 人（川嶋委員，浜野委員，森田委員，吉見委員，村越委員，依藤委員，岩田委員，中川委員，高野委員，笹岡委員）
- ・事務局 6 人
- ・傍聴 0 人

《当日資料一覧》

1. 平成 31 年度第 2 回全体会議事録（案）
2. 部会議事録
3. 回覧チラシ（5/25，6/10）
4. 2019 年度ロボット共生社会推進事業（江の島プロジェクト）について
5. 平成 31 年度（令和元年度）第 1 回地区集会について
6. 平成 31 年度第 1 回地区集会「テーマ」集計表
7. 水道学習講座のご案内

1. 開会

2. 会長あいさつ

3. 報告

(1) 各部会からの報告

- ・議事録の確認を行った。第 2 回全体会の議事録確認も併せて行った。
〈郷土文化推進部会〉に関連して，福石の隣に「杉山検校」の像を立てる話が江島神社に対して出ている。また，江の島入口の青銅の鳥居に錆が出ており，江島神社が錆取りを行う予定である。

(2) 各地域団体等からの報告（トピック）

- ・社協，ボラセンから，『気軽に「エンディングノート」』『家族を介護している人のつどい』『めざせ元気シニア』『令和元年度敬老事業について』『にこにこ広場』について報告と告知が行われた。
- ・片子連から，『わくわく子ども天国』の告知が行われた。
- ・支援フォーラムから，『夏休み体験教室』の告知が行われた。

(3) その他

- ・事務局から，江の島プロジェクト「バスの自動運転」に関しての説明を行った。

4. 議題

(1) 平成 31 年度 第 1 回地区集会について

①役員会（報告）

②本年度第 1 回の開催について

- ・各委員から挙げられた地区集会の企画案について、役員会で議論を行った結果について報告した。
- ・役員会としては、
 - 実施の有無について…実施する
 - 「テーマ」について…（仮）“オリンピックを盛り上げる” その後の“片瀬地区のまちを考える”
 - 「開催方法」について…グループトークと発表
 - 「開催時期」について…11 月下旬（詳細は要調整）
 - 参加者および声掛け対象等…一般参加だが、各団体への動員を実施する。ガイドクラブにもグループトークに参加してもらう。
として、地区集会の原案を作成した。
- ・以下、委員間で原案をもとに議論を行った。
 - ガイドクラブの役割は、一参加者として、“片瀬地区のまちを考える”に参加してもらう。
 - “オリンピックを盛り上げる”ではオリパラ職員にも参加してもらいたい。
 - グループトークにあたり、委員がコーディネーターを務め、議論のファシリテーションとコントロールを行う。
 - グループトークの前段にオリパラ準備室職員にとる現状解説がほしい。
 - “オリンピックによる環境変化”と“オリンピック後のこれから”が主たる議題となる。
 - 日常生活において、情報が入らない人たちに向けて、わからないこと・不満なことを解決する地区集会としたい。→その場で解決できなければ、JJBC の掲示板で報告するという形でもよいか。
 - 「片瀬として盛り上げる地区集会にしたい」
 - 盛り上げるのはまち協の役割なのか。そんなに地域住民から、オリンピックに対しての熱量を感じられない。前述に関して、日常生活において、何かが変わることがそんなに重要なことだろうか。
 - 島内において、オリンピックに強い関心があるわけではない（商売への影響が気になる）。
 - 今までの議論を見ていると不安事ふあんことに関する内容が多い。不安事に関するグループトークにしてしまうと、質疑応答に終始すると思う。これからの「片瀬・江の島」をどうしたいか考える地区集会にしてはどうか。
 - 上述のような暗いイメージではなく、明るいビジョンを持てるような地区集会にしたい。
 - レガシーとして何が残せるか
 - 住んでいる人の前向きな気持ちが知りたい。
 - ヨットハウスを地区集会の会場にしてはどうか。
- ・結論として、「オリンピックを盛り上げる」「オリンピック後の片瀬・江の島を考える」を 2 大テーマとして、地区集会を行うこととした。次回役員会から詳細を詰めていく。

(2) その他

- ・特記事項なし

5. その他

第4回役員会 7月 4日(木) 午後6時30分から 市民センター第2談話室

第4回全体会 7月25日(木) 午後6時30分から 市民センター第1談話室

6. 閉会

以上